



11月18日から掘削工事が始まる旨掲示板が立てられた。



11月1日より浚渫工事が終わった区間の潜水調査が始まった。



矢板護岸区域で掘削対象になっていないところにゲリラ植樹？が行われていた。←の箇所



植えられたのは松、イチョウ、カキ、桜など雑多なもの。イチョウは堤防補強区間の堤防際に植わっていた。



武庫大橋から河口まで、堤防強化工事や掘削工事が一斉に始まり工事区域を示す線が引かれた。



直前まで10人ほどの子供達が中程まで登っていた。その後堤防の斜面を転んで遊んでいた。

いよいよ武庫川改修工事が本格的に始まりました。11月から来年3月にかけて武庫川の姿が大きく変わっていくとしている。誰が植えたか知らないが、ゲリラ植樹がしてあった。このまま育てば、新しい武庫川の景観として喜ばれるのか、障害物扱いで嫌われるのか分からない。次の世代の判断に委ねるより仕方ない。